

サンタが久米島にやってきた クリスマス点灯式

12月14日、比嘉公民館駐車場でクリスマス点灯式（主催：久米島町青年団協議会）が行われました。親子約250人が参加した点灯式では、みんなでカウントダウンをしてイルミネーションが点灯。クリスマス音楽隊がクリスマスソングを演奏すると子どもたちは一緒に歌ったり踊ったりと、とても楽しい様子でした。最後にサンタが登場し、子どもたち一人一人にプレゼントを手渡しました。イルミネーションは1月初旬まで点灯予定。



三線のすばらしさに触れた 三線教室修了式

平成30年度「初心者三線教室」が11月14日に閉講を迎え、講師の柴野元弘先生から受講生へ修了証が手渡されました。今年の三線教室も7月の開講から約4ヶ月間、講師の先生の熱心な指導の下、三線の素晴らしさや楽しさに触れ、修了を迎えた受講生の皆さんには充実した笑顔が見られました。受講生の皆さんお疲れ様でした。これからも三線に親しみ、楽しんで下さい。



島の特産品と芸能を楽しむ 第6回久米島町観光・物産と芸能フェア

12月7日～9日の3日間、那覇市久茂地タイムスビルで「第6回久米島町観光・物産と芸能フェア」が開催されました。クルマエビや泡盛、味噌や菓子類など島の特産品を買い求めて約7,900名が来場、フェアを楽しんでいただきました。人気を集めたクルマエビつかみ取りでは、子どもたちが大はしゃぎ。また、最終日にはタイムスホール会場で、エイサーや舞踊、久米島紬のファッションショーなど多彩なプログラムが披露されました。



読書の秋、本の楽しさや魅力に触れた 久米島町子ども読書まつり

11月17日・18日の両日、具志川改善センターで読書の秋の恒例行事「久米島町子ども読書まつり」が行われました。沖縄県子どもの本研究会の皆さんによる絵本の読み聞かせ実演や絵本の販売、「ビブリオバトル」や玉城米子（字上江洲出身）さんによる「沖縄県内でのブックスタートの導入事例」を紹介する講演会も行われるなど、多彩なプログラムとなっております。親子で楽しみ、読書に親しむ良い機会となりました。



離島フェア 2018

11月23日から25日の3日間、沖縄セルラーパーク那覇で「離島フェア2018」が開催され、久米島から12事業所が出展しました。今年で30回を迎えた本フェアには、過去最多となる約15万人が来場しました。

23日のオープニングセレモニーでは、球美若獅子太鼓が勇壮な和太鼓で開会に華を添えました。また、現代版組踊「月光の按司 笠松若茶良」（久米島現代版組踊実行委員会 玉城安雄委員長）が島おこし奨励賞を授賞、24日のステージイベントでは、仲井間小学校音楽部の友情演奏でダンスアンサンブルを披露しました。



▲球美若獅子太鼓による和太鼓演奏



▲島おこし奨励賞 久米島現代版組踊実行委員会

受賞おめでとうございます。

平成30年度 高齢者叙勲 旭日単光章 江洲良徳さん

江洲良徳さんは、平成2年9月から平成15年11月までの13年2か月の永きにわたり、町村議会議員に在職し、議会活動を精励したほか、仲里村PTA会長、比嘉神殿等史跡整備事業概成会長、比嘉字誌編集副委員長を歴任し、地域産業の振興発展、教育、文化、福祉の増進に尽力した功績が高く評価されました。



平成30年度 秋の叙勲 瑞宝双光章 儀間光明さん

儀間光明さんは、昭和37年3月に琉球大学を卒業し、琉球大学、宮崎大学、鳴門大学、鹿児島大学などにおいて学生の福利厚生、入試業務、奨学金や授業料等についての業務を行い国家公務員として多大なる貢献を残しました。また、退職後は久米島紬事業組合参事、町老人クラブ連合会長、町社会福祉協議会会長を歴任し、地域振興発展、教育、文化、福祉の増進に尽力してきました。

